



日刊 日七十月七
発行所 新田町 新田新聞社
電話 一五〇
定価 一月 一円二角
半年 六円
一年 十二円
郵費別 送料別
印刷所 新田町 印刷局
支店 新田町 新田新聞社

煙草耕作組合長等 相携へて上京陳情

指導専門家の適當な配置と 肥料購入資金の融通で

濱通りでは本年から本格的な
解草耕作を行ひ石城郡のみで
も栽培面積百二十町五反歩を
算してゐるが新耕作である爲
めに肥培管理上遺憾の點が多
く其の結果初年作の失敗で失
望する減反の憂ひがないでは
なく石城郡の各組合長等
の他来る十八日相携へて上京
大藏省專賣局に對し明年の耕
作から指導教師の適當な配置
方を陳情することになつたが
尙ほ事業に對する交付金並び
に本年度耕作に部民の希望を
裏切つた肥料購入資金の如き
一反歩當り三十圓と見ても石
城のみで三萬圓を超える濱通
り三郡下組合の全希望を間違
なく低利資金を融通されるや

勇士の書信を 永久に保存

平市には其の文庫
支那事變に於ける皇軍の武威
は輝かしき世界的戦史をあげ
てゐるが各勇士から郷土に寄
せられたりある陳申便は貴重
なる史實となるので平市では
これを將來に残すため右通信
文庫を設け永久に保存するこ
とになつたが小名濱町でも小
學校に事業室を設置し第一線
からの將士の書信並びに寫眞
及び戦死者の遺留品等を子孫
のためにと保存の計畫を立て
てゐるなど其の他にも夫々
同様の方法を考へられてゐる

送検實に九十二名

檢舉の手は遂に新田町へ

平野の賭博狩りの手は遂に新
田町方面にも及び十五日來更
に十數名を檢舉、さきに檢舉
の分を合せ二十名を今十七日
檢察局へ送つた、去る七日の
第一回手入れ以來今日までに
送検されたものは實に九十二
名の多數に上つてゐる、尙ほ防
空演習のため檢舉は一休みの
形となつたが演習終了を待つ
て更に第二段の檢舉に入る模
様である

銃後の護は 働くが第一

石城郡高久村の下高久左官職
矢吹圓藏さんが本年九十八の
高齢で銃後の護は働くのを
第一とし若い職工達にも足許
の危ぶない高屋に業を勵んで
ゐることは會報したが翁は何
所までも此の元氣で日頃の暑
氣に一里餘を往復する費用村

鮎魚の解禁

石城郡鮎川の鮎の解禁は本月
一日から釣同好を誘つてゐた
が上流部に於ける上野野村大
瀧の魚道一帶は昨十六日より
解禁され打撃く好時を漁天狗
連に賑はされてゐる去る六月
鮎川上流部の
鮎魚の解禁
昨十六日から

辨當代を寄附

青沼老市長の愛國心

青沼平市長は昨年の支那事變
一周年記念日を期し前線將兵
の勞苦をしのんで飛食の日の
丸餅當も廢止して二食としこ
した

百度の暑氣に 元氣にて奮戦

櫻田 福治

拜啓、其の後は意外なる御
疏達に打ち過ぎ申しました
本日は御慰問状並びになつ
かしき郷土の御様子を感じ
く御知らせ下さいました誠
に有難く深謝いたします、
小生事暫らく御報知も致さ
ず失禮致して居りましたが
皆々様の御蔭をもちまして
何事もなく益々元氣旺盛澄
測として毎日軍務に精勵致
し居り昨今の暑氣百度にも

御慰問状に感謝感激

森下 良雄

謹啓、初夏の候と相成りま
した、此の度は有難き御慰
問文を頂きまして心から感
謝感激いたして居ります、
厚く御神申し上げます
我れ等も入營以來ますます
元氣にて軍務にいそしんで
居りますから他事ながら御
休心下さい、銃後の皆々様
には我れ等軍人以上の御勞
苦を致しなされ居る事と存
じます先づは皆々様の御健
勝を御祈り申し上げます、

更に新患者

吳羽紡績中絶事件

既報村吳羽紡績工場の中絶
事件は十六日更に十五名の新
患者発生したがさきの患者は
漸次全快して現在の患者は
二十八名に減じた

農實組合長會議

入遠野村農實執行組合長會議

入遠野村農實執行組合長會議
は十七日午後一時から役場で
開き組合の法人化その他につ
き協議

果樹栽培の 農事特別傳習

石城農試分場で

縣農試石城分場に於ける農事
特別傳習會は来る三十一日
舊六月十五日) 同場講義室に
行はれる

滿支の視察から

本縣囑託 關内正一氏

六月三十日 快晴
午前九時半のアジヤで新京
に向ふ、プラツトフォーム
に明治四十二年十月六日鮮
人安重根の兇彈に發れた明
治の元勳伊藤博文公の遺難
現場に立派な記念標識があ
る。新張、大河内、佐々木
諸氏の見送りを添ふし午後

水泳中心臓痲痺

血兵費の内へ献金した

市内村木町古物商半島生れ横
田太郎と鄭壽圓(四)は十六
日午前十時頃草野村新舞子で
海水浴中心臓痲痺で溺死した

生活苦の縊死

市内杉平一七菓子行商業鈴木

浅吉さん(元)は十六日朝五時
頃自宅で縊死をとげた、原因
生活苦らしい

水の犠牲

植田町岩間大平正次さん三男

金三君(八)は十六日正午頃同
町海岸で遊泳中溺死した同海
岸今夏最初の犠牲者である

出獄後間もなく また無銭飲食

石城郡飯野村生れ住所不定前

科五犯大和田義光(三)は先月
懲役一年半の刑を終えて官城
刑務所を出たが去る十四日午
前一時頃懐中無一文で相馬郡
原町料理店中尻方に登樓七圓
餘を盗取し逃走せんとせる
原町署に捕はれる

胡鼠泥就縛

仙台市生れ板橋丑之助(三)

は去る十三日茨城縣高萩料理
店から赤革短靴 十四日錦村
吳羽人相から洋傘一本を盗み
仙台署に捕はれる

新田タイヤベン付
ウエル萬年筆
一、五〇以上
商工省主催「代用品
工業振興展覽會」出
品申込の各種代用品
一萬數千點中萬年筆
としてはウエルた
一點嚴重なる鑑査に
合格したる新興國策
製品
代理店 魁文堂
電話三三三

三行園
無盡
無盡
無盡

だし難く鈴木君の宅に泊る
事にし旅装を解く間もなく
大和田君も鈴木宅に來訪、
夕食を共にしながら滿洲の
現況や、郷里のこと、母校
のこと、友人のこと等歡談
數刻、大和田君は明日の會
同を約し辞去、白地の浴衣
で散歩に出かける、自然味
豊かな大同公園から新京の
盛り場、長春時代の日本人
街に至る、お祭りの様な雑
沓、銀座、新宿の夜の散
策と一寸も變らな

